

第12回大分県身体障害者福祉センター卓球バレー大会

ボランティア募集

1 日時 平成26年4月27日(日) 9:30~15:30 ※終了は予定

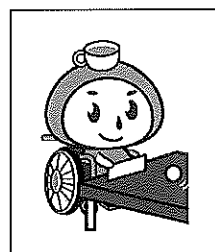
2 会場 大分県身体障害者福祉センター(大分市大津町2丁目1-41)

3 募集内容

(1) 内容 審判の補助(ボール拾い等)

(2) 募集人員 4~8名

(3) 締切 4月23日(水)



4 大会参加者について

障がい者(身体、知的、精神) 約100名 16チーム

〔 大分県内の在宅の障がい者や施設入所の障がい者の方が、1チーム
6~12名で参加しています。 〕

卓球バレーって?

バレーボールをヒントに卓球台を使って、障がい者と健常者の区別なく誰でもが楽しめるスポーツとして考案されました。通常の卓球と大きく異なる点は次の内容です。

- ① 卓球台を6人1チームで2チームの計12人で囲む。
- ② ネットをピンポン球の直径の1.5倍ほど上げて、台とネットの間にピンポン球を通して打ち合う。
- ③ 通常のラケットは高さ5cm×幅30cmの大きさの長方形をした木製の板です。
- ④ バレーボールの様に3打以内で相手コートに返す。
- ⑤ 6人のうちネットに1番近い2人をブロッカーと呼び、攻守の要となる。
- ⑥ 他の4人はサーバーと呼び、主にレシーブやトスを行い、サーブはこの4人が順番に行う。

